



自治会だより

令和2年7月31日
発行：伊興町自治会
会長：豊田紀雄
広報部長：岩崎孝和

西口商店会と共同で飾った七夕の笹飾り

かつて賑わっていた地域の商店街は、大型スーパー、コンビニの進出、少子高齢化による人口減少等で、昨今すっかり活気がなくなってしまっています。本竹ノ塚西口地域の商店街も、最近人影が少ないところに来て、新型コロナウイルス感染流行で一層客足が遠のいたと、西口商店会役員会から本自治会に“何か面白いこと考えられませんか”と相談が持ちかけられました。

これを受けて、本自治会から“七夕の笹飾りを立てましょう”と提案し、一部商店(花庄、浜町、ひよこ、たけづか、島田酒店)の店頭及び自治会倉庫前など、全10か所に笹の葉を立てました。約20名程の人たちが短冊に願いや俳句を書いてつるしました。特に子供たちの「早く友達に会いたい」「コロナよ去れ」という短冊の文字は切ないものでした。

あいにくの風雨の影響で何本かは無駄になりましたが、店主の努力で新しく加えていただき、7月7日迄飾ることができました。倉庫前では、7月5日の都知事選の投票に行く人たちが足を止め、興味深く短冊を読む姿が見受けられました。

早くコロナが収束し、商店会、自治会共同の地域活動ができればと思っています。



これまでの実施行事とこれからの行事予定

- * コロナ感染拡大により、3月以降に予定していた自治会総会、自主管理の前沼公園清掃、交通安全運動期間中の活動、その他殆どの事業、行事が中止になりました。
- * 区の呼びかけで行っている毎年5月30日ごみゼロデーを中心とする春の地域清掃活動も本年は中止しました。毎月8日(5+3)はゴミ集めの日として、門掃きなどの清掃活動をしましょう。
- * 地元4自治会合同で行う第十四中避難所運営訓練、親睦旅行など、毎年行っている行事は前年同様に是非実施していきたいと思いますが、見通しがつきません。コロナ感染状況を見ての実施になります。
- * 秋の町会自治会連合運動会、続く秋の清掃活動・親子グリーン作戦は中止が伝えられています。

訃報

五代目会長を務められ顧問としてあられた薊文雄様をご逝去されました。生前のご尽力に対し敬意を表し厚く御礼申し上げますとともに、ご逝去を悼み心よりご冥福をお祈り申し上げます。(ご命日5月18日、享年90歳)

お知らせ

本年度の役員体制

書面議決により決定した新たな本部役員体制(改めて掲載)

新会長 豊田 紀雄、会計・総務 野口 正美、広報・環境部 岩崎 孝和 (以上再任)

青少年部 佐々木 勝(新任) 監査 野口 正広(再任)、島田 治男(新任)です。

サポーター制度は、制度発足以来十分な活動が出来ているとは言えませんが、今年度はサポーターの数も増えました。皆様ご協力の程よろしくお願ひいたし申し上げます。

少ない役員ですが精いっぱい努めてまいる所存です。どうぞよろしくお願ひいたします。

自治会事務所の移転について

川原井元会長宅の一部をお借りしておりましたが、6月一杯をもって引き払い、書類等は倉庫に収めました。連絡先は豊田会長宅(090-2203-0343)となっております。

伊興町自治会、Eメールアドレス作成

メールアドレス作成のため、YAHOO でアカウントを取りました。メールでの連絡が可能になりましたので、ご意見、お申し出がありましたら ikoutyoujitikaijimukyoku@yahoo.com にご連絡下さい。

伊興町自治会ホームページ記事追加

自治会概要の部分は殆ど記事がありませんでしたが、2006年に発行された自治会50周年記念誌に色々多くの記載がありましたので、全頁丸ごと掲載しました。どうぞご覧下さい。

会員名簿作成

本年は会員名簿作成の年につき、取りまとめ編集中です。10月下旬に発行の予定です。

水害への備え万全に！！

地球温暖化のせいでしょうか。各地で大雨による水害の被害状況が伝えられています。周りを河川で囲まれた足立区のこと、いつ洪水が起きるかわかりません。周辺江東5区合同によるハザードマップが配られています。

ハザードマップを見て避難を考えよう

当自治会エリアは伊興台地の一部であり、足立区では少し高くなっています。荒川、利根川、中川、江戸川などの氾濫があれば浸水は免れませんが、川沿いではないので家屋の倒壊、流出は心配無さそうです。堅固な建物、上層階避難が有効と思われます。

備蓄品を揃えての籠城を第一に考えるべき



趣味の写真、絵画、書、俳句、詩など、見てほしい作品をお持ちの方がおられるのではないのでしょうか。スペース、編集上の都合があり、確約は出来ませんが、掲載ご希望の方は作品ぜひお寄せください。

繁田 開作

ハモニカの
切々として
夏は来ぬ

田中 靖人

銘のある
出刃の叩きし
鱒なめろ

栗原北住区センター
“栗句会”メンバーの句前にもあげましたが、同センター俳句の会で教え、学んでおられるお二人の詠まれたものです。参加を希望される方は豊田会長(文化厚生部長)までお問ひ合わせ下さい。